

京都府行財政改革支援等特別交付金 自己評価調書

団体名

笠置町

2. 平成23年度 行財政改革支援等特別交付金事業の個別評価について
 【小規模市町村支援・広域連携事業支援用 個別表】

事業分類	改革項目	事業名・実施項目							
小規模市町村支援	投資改革	施設等修繕事業							
事業着手前									
課題・現状	当町管理の庁舎をはじめとする公共施設や公用車等については、使用していくと少なからず経年劣化が進みますが、それを最小限に留め、安全かつ快適に使用し続けるためには、メンテナンスや修繕等が必要となります。								
事業概要	本年度では、法定点検項目や機器設備等の庁舎管理上必要な点検等を実施するなかで実態把握に努め、公用車や保育所消防設備等の修繕を行うとともに、その他効果的な施設等の維持管理を行うことにより、施設の安定的運用及び長寿命化を図る。また、点検保守等のメンテナンスを専門知識に長けた業者に外部委託することで長期的な管理経費の削減を図る。								
期待される事業効果等	庁舎をはじめとする公共施設や公用車等、施設の整備に当たっては、これまでも必要最小限度に留めたため、それに係る維持メンテナンス費用に対しても低くすることが出来ています。現在も様々な面で経費削減を行っていますが、従前より施設の整備段階からこうした維持経費を重視してきた部分が歳出削減に生きていると考えます。 本年度も効果的な施設等の維持・管理を行うことにより、施設の長寿命化を促進し、経費削減に繋げたい。								
事業実績									
取組状況	庁舎をはじめとする公共施設や公用車等については年々経年劣化が進み、安全かつ快適に使用し続けるためにはメンテナンスや修繕等が必要となります。そこで、法定点検項目や機器設備等の庁舎管理上必要な点検等を実施するなかで実態把握に努め、経年劣化を最小限に留めることにより、長く安全に使用することができると考えます。つまり、効果的な施設等の維持管理を行うことにより施設の改修を遅らせ、施設に係る総合的な費用の抑制を図ることができ、結果歳出抑制につながります。今年度も効果的な施設等の維持・管理を行い、施設の長寿命化を促進し、経費削減に繋げたい。								
主な実績数値 (出来高数値等)	公共施設消防用設備改修(自動火災警報設備・誘導等設備)、産業振興会館高圧受電設備改修、保育所遊具塗装修繕 他								
期待される事業効果等 に対する達成状況	達成	(左の理由)		必要箇所のみ改修を実施することにより、経費の削減を図りつつ、施設等の長寿命化を図ることができた。					
計画数値の内容	必要箇所のみ改修工事により公共施設の長寿命化と経費の削減効果を図る。								
年度	H23	H24	H25	H26	H27				
本事業を行わなかった場合に係る経費等(a)	10,900								
本事業の実績額(b)	2,512								
行革効果(a)-(b)	8,388								

(記載要領)

- 1 事業毎に調書を作成すること
- 2 「期待される事業効果等に対する達成状況」については、「達成」、「未達成」を記入し、その理由を右欄に記載すること。